放置厳禁！セキュリティ機器にはアップデートを！

セキュリティ対策は機器を導入して終わり、ではありません！

導入後も適切に対応しないと、被害に遭う危険性があります！

セキュリティ機器を業者等に依頼して導入しても、機器のアップデート等を行わずに放置していると、脆弱性が放置された状態となり、マルウエアの感染や情報流出等のサイバー攻撃の被害に遭うおそれがあります！

パソコン等と同様にセキュリティ機器にもアップデートが必要であり、機器を導入すれば大丈夫ということはありません！

サイバー攻撃に悪用されやすい脆弱性はセキュリティ上の欠陥のことで、新たなものが次々と発見されている状況です！

導入した機器の製造元の企業等が出す脆弱性情報に注意し、常に最新のバージョンの状態を保つ必要があります！

機器を導入すれば対策は完了、といった考えは間違いです！

セキュリティ対策は導入後が本番ですので、アップデートの必要性には常に注意を払ってください！

また、機器の導入を業者に依頼した場合で、導入後の機器のアップデート等の対応もしてくれると思っていたが、それらの対応が契約に含まれておらず、脆弱性への対応ができていなかった、といった場合もありますので、契約内容をよく確認し、対応漏れが無いようにしてください！

その他サイバー犯罪対策に関する事は、大阪府警ウェブサイトをご確認ください。

企業・組織等に向けたサイバーセキュリティ講演も実施中！

https://www.soumu.go.jp/main\_sosiki/cybersecurity/telework/